

プレミックスK

下地調整施工要領書

本要領書は、モルタル下地、コンクリート下地、ブロック、PC板、押出成形板、ALC板に対して、下地調整材「プレミックスK」を用いて下地調整を行なう工法に適用します。

施工方法

1. 適用下地

コンクリート、モルタル、ブロック、PC板、押出成形セメント板、ALCパネル

2. 下地処理

下地の種別	処理方法
コンクリート PC板	(超)高圧水洗浄やサンダーがけなどで、下地表面の脆弱層や油脂分などの不純層を除去しつつ、目荒しを行なって下さい。
モルタル ブロック	表面にエフロッセンスや脆弱箇所がある場合はワイヤーブラシやサンダー等で除去し、水洗いを行って下さい。
押出成形セメント板 ALCパネル	粉塵等の付着物を十分に除去して下さい。

3. 吸水調整

下地が乾燥している状態で、ユニレックス3の5倍希釈液を刷毛等でムラなく塗布して下さい。

ユニレックス3	ユニレックス3原液	清水
5倍希釈液の希釈割合	1	4

乾燥時間の目安：夏期 1～2時間 ・ 冬期 3～4時間 程度

※吸水調整材が乾燥した後にモルタルを塗り付けてください。

※ブロック・ALCパネル・その他吸水の激しい下地に対しては、1度塗付した吸水調整材が乾燥した後、もう一度塗布してください。(2回塗りしてください。)

4. 練り混ぜ

① プレミックスK 25kg に対し、水 4.2～4.5 リットルで練り混ぜてください。

② 練り混ぜにはハンドミキサーなどの機械器具を用いて十分に攪拌してください。

※練り混ぜた材料は、夏期 40 分以内、冬期 60 分以内を目安に使ってください。

※練り足しや水を加えての練返しは行なわないでください。

5. 下地調整

① 塗厚 2～3 mmの場合

一度下地にしごき付けるように擦り塗りし、追いかけて塗り重ねてください。

② 塗厚 4～5 mmの場合

一度下地にしごき付けるように擦り塗りし、追いかけて2～3 mm程度まで塗り重ねてください。
塗り付けた層の粘着がなくなる程度まで締まってきてから、重ね塗りし 5 mm以下の所定の厚さにしてください。

※ 総塗厚が 5 mmを超える場合は一回の塗厚を 3 mm程度とし、3 日間以上養生して塗り重ねてください。

6. 養生

直射日光、降雨、強風などから施工面を保護できるようシートなどで養生してください。

《取扱上の注意事項》

- ・ 製品の保管は、屋内の湿気の少ない場所で、パレット等に載せて床から離してください。
- ・ 製品は製造年月日を確認して、3 ヶ月以内にご使用ください。
- ・ 固まった製品の使用は避けてください。
- ・ 気温が 5℃以下および 5℃以下になると予想される場合は、施工は行なわないでください。
- ・ 製品には弊社の指定する材料以外の混入は避けてください。
- ・ 製品のお取扱に際しては、適切な保護具(保護手袋、保護メガネ、防塵マスク等)を着用の上、適切な安全対策を実施してください。

二瀬窯業株式会社
関東技術課